

●パークタウン構想について

「パークタウン構想」については、巨理町を一つの公園として捉え、町内の地域資源や観光資源を結び付け、町外に魅力をアピールし、交流人口の増加及び将来の定住化促進により、町内の活性化につなげる取り組みであります。

これまでも、観光振興策として、鳥の海などを中心とする観光資源、史跡や悠里館などの歴史資源、多様で豊かな農林水産物、温泉や海洋スポーツなどの資源を個々に町外に発信してきましたが、複合的に生かす工夫が求められていると考えています。

また、本町では、震災後、国内最大規模のいちご団地や精米工場の建設、メガソーラー進出の計画もあることから、全国的に注目されており、視察や問い合わせが後を絶たない状況にあります。

これらは、本町にとり、貴重な資源であることから、一つ一つの施設を公園の施設にとらえ、人が集う、交流する場として「パークタウン」とさせていただきます。